エキスパートパネル開催前 臨床情報

医療機関名

医師（担当者）名

作成年月日　20　　　年　　　月　　　日

エキスパートパネルの開催時に、臨床情報が必要となります。

初診時にいただいた紹介状の記載に、情報の追加をお願いいたします。

初診時の紹介状を作成される際に、下記フォームを使用していただければ、紹介状の記載は簡略な記載で結構です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 紹介状で記載 | 項目 | 内容 |
|  | がん種区分　　　　　　　　　（肺、乳腺、胃、大腸など） |  |
|  | これまで登録の有無 | 有　　 無　　 不明 |
|  | 過去の登録ID |  |
|  | 症例関係区分　　　　　　　　（過去の登録IDがある時） |  |
|  | 小児がん等 | 該当しない　　 該当する |
|  | 病理診断名　　　　　　　　　（腺癌、扁平上皮癌など） |  |
|  | 診断日 | (西暦) 20 　　年　　　　月　　　日 |
|  | 喫煙歴 | 有　　 無　　 不明  喫煙年数　　　年  1日の本数　　　本 |
|  | アルコール多飲歴 | 有　　 無　　 不明 |
|  | ECOG PS | 0　 1　 2　 3  4　不明 |
|  | 重複がん | 有　(部位：　　　　　, 活動性：  有　　 無　　 不明)  無  不明 |
|  | 多発がん | 有　(活動性：  有　　 無　　 不明)  無  不明 |
|  | 家族歴 | 有　　 無　　 不明  家族歴詳細①：  続柄　　　  がん種　　　（その他の場合:　　　　　　　）  罹患年齢　  家族歴詳細②：  続柄  がん種　　　（その他の場合:　　　　　　　）  罹患年齢  家族歴詳細③：  続柄  がん種　　　（その他の場合:　　　　　　　）  罹患年齢 |
|  | 登録時転移 | 有　（部位：　　　　）  無  不明 |
|  | 肺がん症例 | EGFR: 陰性陽性　判定不能　不明または未検査 |
|  | EGFR-type: |
|  | EGFR-検査方法: |
|  | EGFR-TKI耐性後EGFR-T790M：有無 |
|  | ALK融合：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | ALK検査方法： |
|  | ROS-1：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | BRAF(V600)：陰性陽性判定不能　不明または未検査 |
|  | PD-L1(IHC)： |
|  | PD-L1(IHC)陽性率：　　　％ |
|  | アスベスト暴露歴：有無 |
|  | 乳がん症例 | HER2(IHC)： |
|  | HER2(FISH)： |
|  | ER：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | PgR：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | gBRCA1：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | gBRCA2：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | 食道がん、胃がん、小腸がん、大腸がん症例 | KRAS変異：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | KRAS-type： |
|  | KRAS検査方法：PCR-rSSO法、その他、不明 |
|  | NRAS変異：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | NRAS-type： |
|  | NRAS検査方法：PCR-rSSO法その他不明 |
|  | HER2(IHC)： |
|  | EGFR(IHC)： |
|  | BRAF(V600)：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | 肝がん症例 | HBsAg：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | HBs抗体：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | HBV-DNA(コピー数） |
|  | HCV抗体：陰性陽性判定不能不明または未検査 |
|  | HCV-RNA（コピー数） |
|  | 皮膚がん症例 | BRAF(V600) ：陰性陽性判定不能不明または未検査 |